

富士市立中央病院 病院だより

第 20 号

発行:平成25年4月20日

〒417-8567 富士市高島町50

電話:0545-52-1131 FAX:0545-51-7077

E-mail:byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp

http://www.city.fuji.shizuoka.jp/~byoin/

お問合せ:病院経営課(内線2221・2222)

Fuji City General Hospital

院長あいさつ

平成25年度の始まりにあたりまして、富士市立中央病院の院長としてご挨拶申し上げます。市民の皆さまにおかれましては、当院の運営にご理解、ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

本年は当院が「富士市立中央病院」として現在の富士市高島町に移転開設をしてから30年目を迎える記念すべき年であり、また、より良質な医療サービスの提供に向けて変化を遂げていく年でもあります。

まず挙げられる大きな出来事は、4月から消化器内科医師6名・神経内科医師1名が常勤医師として当院の診療体制に加わった事です。これに伴い、消化器内科・神経内科の入院診療を再開することが可能となり、基幹病院としての機能がさらに高まります。今後も引き続き医療スタッフの充実に努めてまいります。

また、昨年度は、今まで休止していた別館2階病棟を改装し、産科外来、通院治療室の移設及び女性専用外来の新設を行いました。さらに、4月からは、この度の医師の増員を受けて別館3階病棟を再開することとなり、平成18年11月以来の全病棟稼働により、効率的な病棟運営が可能となります。



6月からは、入院診療を中心とした診療体制の強化を図ることを目的として、院外処方を実施いたします。病棟に配置する薬剤師を確保し、病棟業務を増やすことで入院患者さんへの服薬指導や病棟内の薬の配合・管理を強化し、入院患者さんに対してより安全な医療を提供して参ります。

以上のような新たな取り組みに加え、昨年から参加しているふじのくにネット等を活用した病診連携の推進などにも引き続き注力し、より良い医療をやさしく安全に提供し当院で完結する医療の実現を目指してまいります。

花壇設置のお知らせ

来院される方々に心とむひと時を提供するため、当院の患者サービス向上委員会が議論を重ね、昨年12月に正面玄関へ花壇を設置しました。

季節ごとのお花を楽しんでいただきたく年2回の植替えを予定しており、現在はピオラやアリッサムなど色とりどりの花が正面玄関を彩っております。

ご来院の際はぜひお立ち寄りください。



院外処方への移行について

当院は平成25年6月1日から「院外処方」へ移行いたします。「院外処方」になりますと、外来診療後に外来受付にて「処方せん」を患者さんにお渡しし、その「処方せん」を院外の保険薬局に提出していただき、その保険薬局から薬をお渡りする事になります。

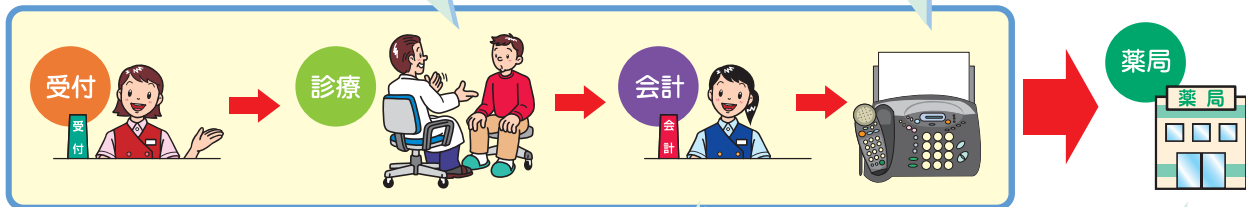
■院外処方移行前に患者さんに準備していただきたい事

既に当院に通院している患者さんは、中央病院で薬を受け取った際の「薬剤情報紙」か「薬袋」をご都合の良い保険薬局へお持ちになり、患者さんが処方されている内容の確認等、院外処方移行前に薬剤師にご相談ください。

■院外処方移行後のご案内

外来診療後、外来受付にて処方せんをお渡します。なお、複数科の受診をした場合は、各外来受付で処方せんをお渡します。

薬剤科近くに無料でご利用できるFAXコーナーを設置します。FAXを利用して「かかりつけ薬局」等に処方せんを送る事で、薬局での待ち時間が短縮されます。



当院でお支払いいただくのは治療費のみとなります。薬代は院外の保険薬局で薬を受け取る際にお支払いいただきます。

医師からの使用制限が無い限り、薬局にてジェネリック医薬品の申し出ができます。ただし、全ての先発薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。

●医師の人事異動について

退任日:平成25年3月31日 就任日:平成25年4月1日

診療科	退任医師名	就任医師名	診療科	退任医師名	就任医師名
内科	みかみ じろう 三上 慈郎	わたなべ しゅう 渡辺 翔	内科		とりす ゆういち 鳥巣 勇一
	きしだ きょうこ 岸田 杏子	はるはら こうたろう 春原 浩太郎			なかの まさのり 中野 真範
	あさの ひろし 浅野 裕	たき けんたろう 瀧 謙太郎			ほりうち ひろし 堀内 洋志
	きどぐち けい 木戸口 慧	かつまた はるき 勝俣 陽貴			うえだ かおる 上田 薫
	はら こういちろう 原 興一郎	たかはし ひろし 高橋 紘			かない ともや 金井 友哉
	りゅう かい 劉 楷				ごみ ゆうこ 五味 優子
	もり た まさよ 森田 昌代	循環器科	よしだ りつ 吉田 律	あさの たまこ 浅野 妙子	
整形外科	いいだ あきひろ 飯田 毅博	加藤 つとむ 加藤 努	歯科口腔外科	ながぬま かな 永沼 佳納	こんどう みちひと 近藤 道人
耳鼻咽喉科	たかなぎ ひろひさ 高柳 博久	しげ た やすし 重田 泰史	皮膚科	あおしま まさひろ 青島 正浩	くりはら かずお 栗原 和生
小児科	さいとう まき 齋藤 真希	わけ えいち 和氣 英一	臨床研修医	つばき かなこ 椿 佳那子	
		いのうえ たかし 井上 隆志			

富士市立中央病院外来担当医表

平成25年4月1日現在

診療科	《部長名》	月	火	水	木	金	備考
内科	初診 (代謝一般内科)《藤井常宏》 (呼吸器内科)《木村哲夫》 (腎臓内科)《笠井健司》 (消化器内科)《鳥巢勇一》 (神経内科)《森田昌代》	山城	比企	宇田川	瀧	中野	水曜の谷口医師は、午後予約のみ 《神経内科初診は完全紹介状制》 月曜の河野医師、金曜の作田医師は午後2時～4時
		勝俣	上田	五味	春原	金井	
		藤井	瀧	谷口	藤井	山城	
		比企		比企	比企	比企	
		木村	木村	木村	木村	渡辺	
		宇田川	笠井	高橋	宇田川	笠井	
		梶原	堀内	鳥巢	中野	鳥巢	
森田	森田	森田	森田				
河野				作田			
循環器科	初診 (循環器内科)《三川秀文》 (心臓血管外科)《田中 圭》	阪本	(交替制)		山崎	富永/阿部	金曜の奇数週は富永医師、偶数週は阿部医師 火曜の初診受付は、午前10時まで
		山崎	三川	三川	三川	三川	
		田中			阿部	阪本	
小児科	《瀬川孝昭》	千葉	日馬	千葉	千葉	千葉	
		瀬川	瀬川	瀬川		瀬川	
		秋山		秋山	秋山	秋山	
外科	初診 《梶本徹也》 女性専用の外来	良元	谷島	兼平	共田	北村	手術の都合により、初診担当医師は変更する事があります ※は下肢静脈瘤・ヘルニア外来(午後のみ) 木曜日の森川医師は、偶数週の午後2時～4時 診察は午前9時～12時、午後1時～2時半
		谷島	兼平	梶本	梶本	良元	
		共田	小山	共田	北村	谷島	
		石山 (交替制)※	良元	柏木	小山	柏木	
梶本			森川				
整形外科	《田邊登崇》	田邊	永井	(交替制)	永井	田邊	《初診は完全紹介状制》 水曜は初診のみ(紹介状制) 水曜の初診受付は、午前8時半から午前10時
		土田	山元		山元	土田	
脳神経外科	《諸岡 暁》		秋山	(交替制)	佐々木		水曜は初診のみ 火曜の諸岡医師、木曜の野田医師は再診のみ
		野田	諸岡		野田	諸岡	
形成外科	《平川正彦》	平川	(休診)	三宅	平川	三宅	
泌尿器科	《後藤博一》 女性専用の外来	後藤	鈴木	後藤	鈴木	後藤	奇数週は鈴木医師、偶数週は本田医師。午後1時半～3時
		小野寺					
産婦人科	初診 《窪田尚弘》 女性専用の外来	窪田	伊藤	鈴木	小田	矢田	《婦人科初診は完全紹介状制》 ←婦人科再診 ←妊婦健診 ←不妊症外来 診察は午前8時半～9時半 ←婦人科 診察は午後1時半～2時半
		矢田	小田	伊藤	窪田	鈴木	
		小田	矢田	窪田	鈴木	伊藤	
鈴木	窪田	鈴木	鈴木	窪田	金山/長橋		
眼科	《藤谷暢子》	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	水曜は紹介状初診及び予約のみ
		杉山	杉山		杉山	杉山	
耳鼻咽喉科	《高柳博久》	石垣	(交替制)	(交替制)	石垣	(交替制)	金曜は初診のみ
		森本	重田	森本	重田		
皮膚科	《津嶋友央》	津嶋	津嶋	津嶋/栗原	津嶋	津嶋	水曜の津嶋医師は奇数週のみ 水曜の栗原医師は偶数週のみ
放射線科		成尾	道本/東条	渡嘉敷/大木	(交替制)	成田/渡辺	←診断外来《初診は完全紹介予約制》
		竹永	竹永	竹永	竹永	竹永	
歯科口腔外科	《勝山直彦》	勝山	勝山	勝山	勝山	勝山	
		井出	井出	井出	井出	井出	
		近藤	近藤	近藤	近藤	近藤	
		小林/阿部			北/須田		

※都合により、内容が変更になることがあります。

※現在、放射線治療装置(リニアック)更新のため、放射線科の治療外来は休診しております。

※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

●消化器内科・神経内科の医師が常勤となりました。

平成25年4月より、消化器内科医師6名、神経内科医師1名が常勤となりました。

医師が常勤となり医療スタッフが充実し、外来診療、入院診療がより一層強化されました。

●形成外科の火曜日の診察を再開します。

平成25年5月7日より、形成外科の火曜日の診察を再開します。

所属紹介

～外来Aグループ～

看護部では、外来をA、B、C、Dの4つのチームにわけて「信頼される外来看護を実践する」を目標に日々の看護を行っています。

外来Aチームは、内科（神経内科を含む）、小児科、循環器科の3科の看護チームです。外来看護長1名、参事兼副看護長1名、副看護長1名、看護師11名、医療補助員10名で構成されています。

内科外来は、外来の中で日々患者さんが一番多く受診しています。糖尿病の自己注射の指導や輸血、点滴患者さんに対応できるように診察室とは別に処置室で看護師が対応しています。

小児科外来は、地域の診療所などと連携し一般診察のほか、紹介受診の小児を受け入れています。入院治療が必要な小児の症状を見逃さないよう問診を充実させ、医師と連絡しあいながら看護を行っています。

循環器科外来は、不整脈や急な胸痛により、緊急心臓カテテルの検査、治療の必要な患者さんを受診されます。緊急な症状にも対応できるよう外来の充実を図っています。



各外来では、予約優先を原則としていますが、予約の方以外に他院よりの紹介・救急患者さんの対応のため、診察の待ち時間が長くなることがあります。ご迷惑をお掛けしますが、できる限り外来診療がスムーズに進むよう、看護師と医療補助員が協力し、対応して参ります。



おしらせ

【腎臓病教室のお知らせ】

腎臓病などの慢性疾患は、診療だけでなく、適切な食事療法、規則正しい生活、正しい服薬など、毎日の積み重ねが病気の経過に影響します。また、療養生活は、患者さんだけでなく、ご家族や診療に携わる私達が一緒に作り上げて

いくものと考えています。

この教室は、職員が経験し学んだことを、皆さんの生活に役立てていただくために開催しています。どの回からでも参加できるよう工夫しており、1回のみでの参加も可能です。ぜひご参加ください。

概要

時間:午後3時～午後4時
場所:中央病院2階大会議室
参加費:無料
持ち物:筆記用具
採血結果や健診結果
お車でお越しの方は駐車券
申込み:不要。当日、直接会場へ

第33回予定表

日にち	内容	講師
5月21日(火)	腎臓の働きと腎臓病	医師
6月18日(火)	腎臓病と食事	管理栄養士
7月16日(火)	腎臓病と検査	臨床検査技師
8月20日(火)	腎臓病患者の生活	看護師
9月17日(火)	腎臓病とくすり	薬剤師
10月15日(火)	腎臓病と福祉	ソーシャルワーカー

【ウェブサイトリニューアルのお知らせ】

2013年4月1日より、当院ウェブサイトをリニューアルいたしました。

利用される方にとって、よりわかりやすく、より使いやすいウェブサイトになるよう、デザイン等を全面的に見直しました。なお、トップページの

アドレスは従来のまま変更はございません。

今後も、内容の充実を図るとともに、よりわかりやすい情報をタイムリーにお伝えしてまいりますので、ぜひご覧ください。

【院内ギャラリーのお知らせ】

当院では、「来院される皆さんに心癒されるくつろぎの空間をご提供したい」との想いから、院内ギャラリーを設置しております。常時、さまざまな作品を展示しておりますので、ご来院の際は、ぜひお立ち寄りください。



平成25年10月～平成26年3月展示分の一斉申込み及び抽選は、平成25年7月1日(月)に実施します。詳しくは、当院ウェブサイトトップページの院内ギャラリーをご覧ください。

■ 展示スケジュール ■

展示月	出展名	出展作品
4月	富士山百景写真コンテスト受賞作品展	写真
5月	押花展	押花絵
6月	癒やしの絵画展	水彩画
7月	色鉛筆同好会作品展示会	色鉛筆画
8月	色鉛筆同好会作品展示会	色鉛筆画
9月	渡邊 勝子 個展	日本画

【当院では『病診連携』を推奨しています】

当院では、医療機関の機能分担を進め、より質の高い医療を効率的に提供するために、病院と診療所が連携する「病診連携」を積極的に進めております。「病診連携」とは、患者さんの病気や治療の医療情報を「かかりつけ医:診療所」と「病

院」で共有し、1人の患者さんを2人の主治医と一緒に(共同で)支えていく医療サービスの形です。当院受診の際には、「かかりつけ医」からの紹介状をお持ちください。

病診連携には以下のメリットがあります。

- 紹介状をお持ちいただくと、病院での特定初診料(1,570円)が徴収されません。
- 紹介状と受診予約がありますと、待ち時間が短縮されます。
- 紹介状をお持ちいただくと、専用の窓口で受付をいたします。
- 身近な「かかりつけ医:診療所」と連携することで、同じ検査を受けることが少なくなり、効率的・効果的に治療を進めることができます。

【診察前の保険証確認にご協力ください】

診察前に保険証の確認を実施しております。

正面玄関入って右側にある「保険証確認窓口」または、2階計算センターの「保険証確認窓口」にて、保険証をご提示ください。窓口の場所が分からない場合は、お近くの職員またはボランティアスタッフまでお気軽にお声掛けください。

確認作業にお時間を頂く場合もございますが、ご協力をお願いします。



(正面玄関入って右側にある「保険証確認窓口」)



地域連携室(総合相談窓口) ~こんな相談を受け付けています~ 内線2046

- 看護相談(がん相談含む)・よろず相談…患者さんとご家族が抱える様々な問題を共に考え、解決していくお手伝いをします。病気や治療のこと、退院後の生活に対する不安など、専任の看護師がご相談に応じます。
 - 医療安全相談…受けた医療に関して疑問や不安があるが、医師に相談しづらい事など、専従のリスクマネージャーがご相談に応じます。
 - 医療福祉相談(健診含む)…患者さんの介護保険の利用、医療費などの心配、退院後の生活の準備、転院先案内など、医療ソーシャルワーカーがご相談に応じます。(医療福祉相談のみ 内線2918)
- ※場所は1階正面玄関入って、すぐ右手です。
お気軽にお声をお掛け下さい。
- 受付時間及び相談時間 月曜日～金曜日 8:30～16:00

その他の院内の相談は…



- お薬相談
月～金 8:30～17:00 相談室(お薬渡し口隣り)
お問い合わせ: 薬剤科 内線2126
- 栄養相談 ※予約制です。
月～金 栄養相談室(2階循環器科外来隣り)
お問い合わせ: 栄養科 内線2146
- 検査に関する相談・血糖自己測定器の説明
月～金 8:30～17:00 中央検査相談室(2階)
お問い合わせ: 臨床検査科 内線2267
- フットケア相談 糖尿病の患者さんの足のケア
第2・第4水・木曜 13:30～15:30 内科外来(2階)
お問い合わせ: 内科外来 内線2285
- 医療放射線被ばく相談 ※予約制です。
火・木曜日 放射線科外来(1階)
お問い合わせ: 中央放射線科 内線2153

各種教室のご紹介

患者さんとご家族を対象とした各種教室を開催しています。開催日・講義内容については中央病院にお問い合わせの上、お気軽にご参加ください。開催場所は、各教室いずれも中央病院2階大会議室です。

- 腎臓病教室 お問い合わせ: 栄養科 内線2146
日時: 毎月第3火曜日 15:00～16:00
- ファミリークラス
お問い合わせ: 産婦人科外来 内線2337
日時: 毎月3回 13:00～15:00

出前講座のご紹介

当院職員を学校・会社・町内会の集まり・医療施設等へ派遣します。講座は全部で61メニュー、すべて無料で実施します。ぜひ、ご利用ください。

- 詳細は当院ウェブサイトまで
<http://fujishi.jp/~byoin/>
お問い合わせ: 病院経営課 内線2221

富士市立中央病院 Fuji City General Hospital

～平成25年度病院指針～

「広げよう連携 磨きあおうサービスの心」

<富士市立中央病院の理念>

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

<富士市立中央病院職員宣言>

- 1 私たちは、患者さまの権利を尊重し、相互信頼に基づく医療に努めます。
- 2 私たちは、知りえた個人のプライバシーは、必ず保護します。
- 3 私たちは、検査・治療・予後などについて、分かりやすい説明に努め、患者さまの意思を尊重します。
- 4 私たちは、患者さまの必要や希望があれば、他の医療機関へ紹介し、必要な情報を提供します。
- 5 私たちは、市立病院としての自覚のもと、絶えず自己研鑽し、コスト意識を持ち、効率的な運営に努めます。
- 6 私たちは、医療機関相互の連携に心して、地域の医療体制への貢献に努めます。

安心して 認定補聴器技能者在籍

お客様満足第一主義!

親身なカウンセリングと専門家による確かなご提案
お客様による快適な「聞こえ」を実現するために最大限のお手伝いをお約束いたします

快適な「聞こえ」を実現します
お客様本位の接客姿勢と安心の貸出しシステムが自慢です。補聴器のご使用が初めての方でもご安心下さい。ご購入後の再調整も承ります。

富士・富士宮の2店舗で対応!!

富士宮店 富士宮市錦町 イオンSC富士宮東館
富士宮補聴器センター 富士宮店
富士宮市錦町2-25
TEL・FAX 0544-27-5629
営業時間 9:00～18:00
第3日認定 駐車場あり

夫婦店(富士) 富士市石坂 大倉街並沿い
富士宮補聴器センター 夫婦店
富士市石坂85-16
TEL・FAX 0545-53-2365
営業時間 9:00～17:00
日・祝日定休 駐車場あり

病児保育室 おんぷ

対象 富士市内の保育園(保育ママ)・託児所・幼稚園・小学校に通っている生後4ヶ月～小学3年生のお子様
富士市内在住で市外の保育園・託児所・幼稚園に通っているお子様
※原則として、保護者が就労などの事情がある方になります。

疾患 かせ、水ぼうそう、おたふくかせ
などで、登園、登校できないとき (前登録制)

料金 1日 2,000円
時間 8:30～17:30

トータルファミリーケア 北西医院
<http://www.kitanishi.jp> 1 0545-61-0119
富士市本市場148-1(富士郵便局前)

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。
「病院だより 第21号(7月20日発行)」に広告を掲載しませんか。お問い合わせ: 病院経営課 内線2221・2222